

ジオパークと酒蔵ツーリズム

～地域資産を観光にどう活かすか～

日程 2019年4月27日(土) 13:30～18:00

会場 筑波学院大学 2101教室 (茨城県つくば市吾妻3丁目1)

●お申込み●

web <http://tsumugi.or.jp>

FAX 0299-57-1006 (氏名・勤務先又は学校名・懇親会の出欠をご記入の上お願いたします。)

参加費
無料

(交流会費は3,000円)

わが国は東京オリンピック、パラリンピック2020を翌年に控え、世界中のお客様を日本に呼び込むべく各所で工夫を凝らしています。しかしながら、我が郷土、筑波山地域を訪れる外国人観光客は一部を除いて極めて少ない状況です。このようなとき、地域のさまざまな資源を地域の人たちがあらためてもう一度見直し、その価値を国内外に発信し、あらたな観光客が訪れてくれる地域として活性化することが緊急の課題となっています。

おりしも、筑波山地域ジオパークが6市(つくば市・笠間市・石岡市・桜川市・かすみがうら市・土浦市)を舞台に発足しました。この地域では、霞ヶ浦や関東平野にそびえる日本の百名山「筑波山」を仰ぎながら、常陸風土記や万葉の時代より、豊かで清冽な水源に育まれた大地の上に産業と文化が発展してきた歴史があります。

本シンポジウムは、地域資産を観光にどう活かすかのテーマのもと、そのスタートとして「ジオパークと酒蔵ツーリズム」と題し、この地域の自然、歴史と人々の暮らしを見直すことを目的として開催します。

<プログラム>

- 13:30～13:40 開会挨拶
13:40～13:50 来賓挨拶
13:50～14:20 基調講演1 「ジオパークと地域振興～酒蔵の魅力～(仮題)」
久田 健一郎(筑波大学・教授 生命環境系地球進化科学専攻)
14:20～14:50 関連講演1 「酒づくりにおける観光の未来(仮題)」
平出 淑恵(酒サムライ コーディネーター)
14:50～15:20 関連講演2 「筑波山地域をめぐる観光(仮題)」
丁野 朗(ANA 総合研究所・シニアアドバイザー)
15:20～15:30 休憩
15:30～16:30 パネルディスカッション
◇テーマ◇ 「インバウンド需要を酒蔵へ(仮題)」
◇パネリスト◇ 久田 健一郎、平出 淑恵、丁野 朗、浦里 浩司(浦里酒造・霧筑波)、
稲葉 伸子(稲葉酒蔵・男女川)、筑波学院大学生
◇ファシリテーター◇ 坂本 栄(NEWSつくば)
16:30～18:00 交流会 <各地の酒蔵試飲>



久田 健一郎
(ひさだ けんいちろう)

1954年東京生まれ。1977年東京教育大学理学部卒業、筑波大学院地球科学専攻にて理学博士修得。大阪教育大学助手を経て、現在筑波大学教授。専門は地質変遷科学。調査地は日本列島各地、タイ・ラオス、最近では考古地質学に従事、西アジア・中央アジアを調査。日本地質学会副会長(2010-12年)、NPO法人地学オリンピック日本委員会理事長(2014-16年)を歴任し、現在は筑波山地域ジオパーク推進協議会教育學術部会長、日本地学教育学会会長、NHK高校講座「地学」出演講師(1995-現在)。



平出 淑恵
(ひらいで としえ)

1962年東京生まれ。1983年、日本航空入社、国際線担当客室乗務の傍ら1992年日本ソムリエ協会認定ソムリエ、1997年シニアソムリエ資格取得。JAL在職中の2006年に、社外活動として若手の蔵元の全国組織「日本酒造青年協議会」の酒サムライ活動に参画し、世界最大規模のワインコンペティション(IWC)に日本酒部門創設。2010年希望退職。翌2011年、日本酒の国際化から観光立国を目指す「株式会社コーポ・サチ」代表取締役に就任。酒サムライコーディネーター(日本酒造青年協議会)、IWC(インターナショナルワインチャレンジ)アンバサダー。



丁野 朗
(ちのうの あきら)

1950年高知県生まれ。マーケティング及び環境政策のシンクタンクを経て1989年(財)余暇開発センター入所。2002年に(財)社会経済生産性本部(現日本生産性本部)に移籍。「ハッピーマンデー(祝日の月曜日指定)制度」の創設やサマータイム制度、パカンス制度などの提唱と実現化に係る事業推進をはじめ、産業観光などの地域振興事業、『レジャー白書』の編集・発行事業などに携わる。2007年に「観光地域経営フォーラム」(事務局・日本生産性本部)を創設、2008年に(社)日本観光振興協会(2011年に組織名変更)常務理事・総合調査研究所長に就任。2016年6月に常務理事退任(現:総合研究所特別研究員)。2017年4月より(株)ANA総合研究所シニアアドバイザーに就任。

<主催> NPO つむぎつくば

<共催> 筑波山地域ジオパーク推進協議会(予定)

<後援> 茨城県(予定)、つくば市(予定)、つくば観光コンベンション協会、筑波学院大学